

6-2 本邦被害地震分布図について

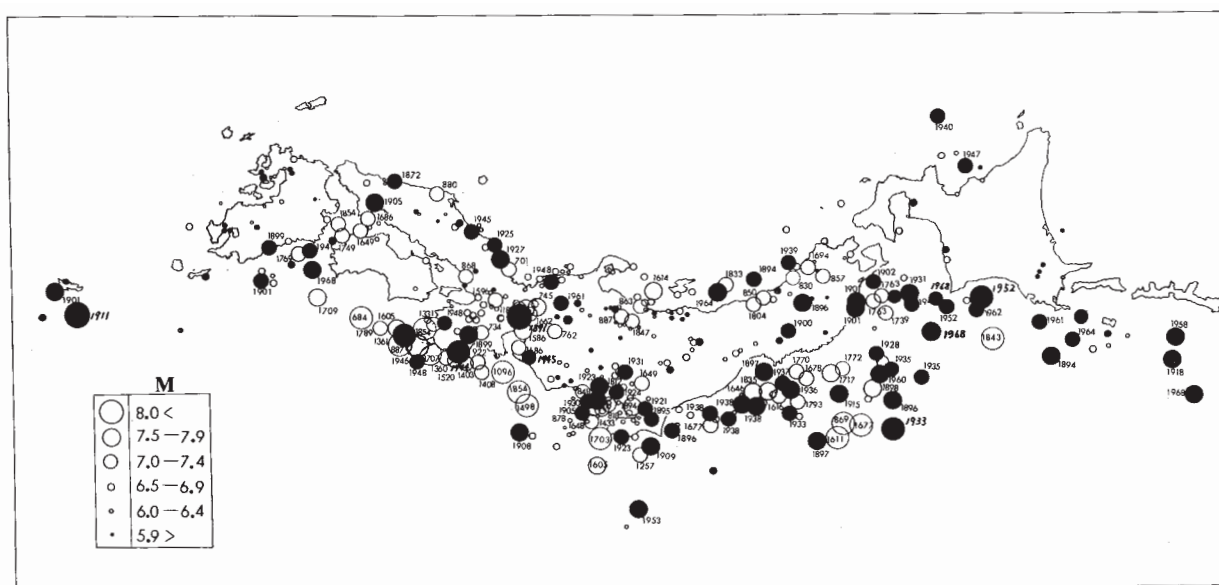
気 象 庁

第1図は本邦ならびにその周辺に発生した地震のうち、歴史的に被害が記録として残されているものである。勿論、最近の地震は比較的小規模なものでも全国的に記録が残されているし、古い資料は時代や地域的なハンディキャップもあって、かなり不統一なものであると思われるが止むを得ない。

また、この震央分布図は被害地震に限られているので、日本及び周辺のサイスミシティと必らずしも一致しないことは勿論である。図中黒丸は1869年以降1969年迄の間に発生した被害地震であって、従って白丸の多く集まっている地域は歴史的に地震が起った所であるが、最近約100年間に起っていない所、黒丸の多い地域は、最近地震がたびたび起った地域である。

この図から被害地震の発生の傾向を知ることが出来る。

第1図 本邦被害地震分布



(黒丸は1869年～1969年に発生した地震)